

主 文

本件上告を棄却する。

当審における訴訟費用は被告人の負担とする。

理 由

弁護士辻市衛門及び被告本人の上告趣意は、事実誤認、量刑不当、単なる訴訟法違反の主張であつて、刑訴四〇五条に定める上告理由に当らない。また記録を調べても同四一条を適用すべきものとは認められない。

よつて、同四一四条、三八六条一項三号、一八一条により、全裁判官の一致で主文のとおり決定する。

昭和二六年一〇月一八日

最高裁判所第一小法廷

裁判長裁判官	真	野	毅
裁判官	沢	田	竹 治 郎
裁判官	斎	藤	悠 輔
裁判官	岩	松	三 郎